

きゅうしょくだより 6月

暑い時期は **食中毒** に要注意！ 衛生に気をつけて準備をしよう！

食中毒は、細菌やウイルスが付いた食べ物や、有害・有毒な成分を含む食べ物を食べ、腹痛や下痢、吐き気、発熱などの症状が起こることです。1年のうちでも気温や湿度が高くなる6～9月ごろは、細菌による食中毒の発生が多くなる時期になります。衛生面で注意が必要になります。以下のポイントに気をつけるとともに、食べる前には必ず手を洗うことの声かけをお願いします。

1. 石けんで手をよく洗いましょう！

食事の前、料理の前、トイレの後は、石けんを使って手をきれいに洗いましょう。手の平だけでなく、手の甲、指の間なども丁寧に洗ってください。



2. 身支度はきちんと！

清潔な白衣、帽子、マスクを身につけましょう。また、白衣を着たままトイレに行ったりしないように気をつけてください。給食当番だった児童は、週末に白衣を持ち帰り、洗濯をお願いします。



3. 爪を切ろう！

爪の間は汚れが溜まりやすいので、まめに切るようにしましょう。手を洗うときは、指先もきれいに洗ってください。



4. 換気をしましょう！

この季節は雨の日が多く、常時換気に努めています。教室の空気も汚れています。給食前には空気の入替えをしましょう。



5. 準備中は静かに！

給食当番は配膳中、しゃべらないで配膳してください。待っている人も、歩き回ると危険です。静かに座って待ちましょう。



6. 配膳台をきれいにしましょう！

給食の準備前、後片付け後には、配膳台を台ふきんできれいにふきましょう。





毎年6月は「食育月間」、毎月19日は「食育の日」

「食べる力」=「生きる力」を育みましょう



「人生100年時代」といわれるようになりま
した。生涯にわたって、心身ともに健康で生き
生きと暮らしていくために、あらゆる世代の人
が「食べる力」を身につける必要があります。
特に、子どもたちに対しては、健全な心と体を
培い、豊かな人間性を育てていく基礎となる
「食育」を、家庭・学校・地域が連携し、推進
していくことが重要です。

食育とは…

(食育基本法・前文より)

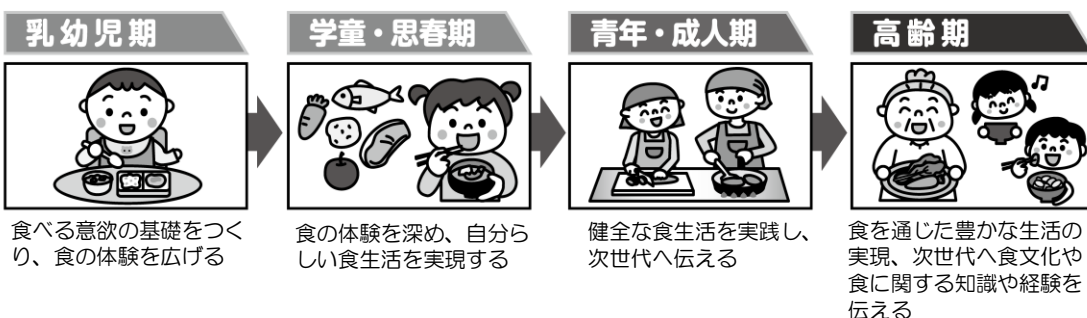
- 生きる上での基本であって、知育・徳育
および体育の基礎となるべきもの
- さまざまな経験を通じて「食」に関する知識と「食」
を選択する力を習得し、健全な食生活を実践する
ことができる人間を育てること



食育で育てたい「食べる力」

<p>1 心と身体の健康を維持 できる</p>	<p>2 食事の重要性や楽しさを理解 する</p>	<p>3 食べ物の選択や 食事づくりができる</p>
<p>4 一緒に食べたい人がいる (社会性)</p>	<p>5 日本の食文化を理解し 伝えることができる</p>	<p>6 食べ物やつくる人 への感謝の心</p>

ライフステージ別に見る食育の取り組み



《お知らせ》

すみだ食育フェス2026 『食育で みんながつくる 笑顔の環』 ※詳細は、区HPをご覧ください。

開催期間：令和8年6月17日(水)～6月21日(日) 午前9時～午後4時 ※展示期間

主な会場：すみだ保健子育て総合センター(展示)、ひきふね図書館、区内各所

墨田区は「みんなが笑顔でたのしい食環境を通じて豊かな人生をおくる」ことを目指し、食育推進計画を基に、区民、地域団体、企業、大学等と協働で食育活動を推進しています。6月の食育月間に合わせて、より広く周知するためにイベントを開催します。会場では、様々な「食」を通じた活動について、小・中学校での取り組みはもちろん、区や区内団体が行う食育活動に関する展示や体験会を実施します。

ご家庭でもこの機会に、ぜひ「食」について話す機会を持ってみませんか。